

個別医療機関ごとの 具体的な対応方針について

～ 2025年に担う役割と機能別病床～

具体的対応方針の概要①

～ 2025年に担う役割と機能別病床～

- 本圏域において策定の対象となる48医療機関（一般病床又は療養病床を有する病院・診療所）のうち、44箇所から本調査への回答協力が得られた。

2025年に担う役割と機能別病床

令和3年2月1日時点の内容に更新

新たに回答：1医療機関

内容変更：7医療機関

着色欄：新たに回答のあった医療機関及び変更事項のあった医療機関

下線：昨年度の内容から変更のあった箇所

具体的対応方針の概要② ～非稼働病棟の今後の見通しと解消状況～

- 本圏域において、2020年7月1日時点で昨年に続き稼働していない、もしくは回答がない医療機関は2箇所であった。
- 2020年7月1日時点で、（一部）再稼働との報告があったのは1箇所であった。

非稼働病棟（病床が全て稼働していない病棟）について

- ・ 昨年度作成した一覧表について2020年7月1日時点で調査をした結果に基づき、本圏域に係る情報について内容を更新
- 「非稼働病棟の今後の見通し等」の一覧表の状況説明
 - 継：昨年の報告から引き続き稼働していないと回答があった医療機関
 - 新：今年度の報告で非稼働病棟があると新たに回答があった医療機関
 - 未：今年度の状況について回答がない医療機関
- 「非稼働病棟の解消状況等」の一覧表の状況説明
 - 全部：今年度の報告で非稼働病床をすべて解消したと回答があった医療機関
 - 一部：昨年度の報告で非稼働病棟があると回答があった医療機関のうち、今年度の報告で非稼働病棟が確認できなかった医療機関

具体的対応方針の変更時の報告のお願い

「地域医療構想の進め方について」（平成30年2月7日医政地発0207第1号）に基づき、毎年度、個別の医療機関における2025年における具体的対応方針について協議する必要がある。

国の求めの対応として、毎年、地域医療構想調整会議において、すでに策定いただいている各医療機関毎の具体的対応方針の内容について、整備計画変更時にご報告いただき、一覧の内容を更新していくこととしたい。

具体的対応方針の未策定、対応方針の変更、病床機能の変更を伴う施設整備に変更が生じた場合には本調査への御協力をお願いしたい。

具体的対応方針の変更等があった場合は、令和元年8月20日付け健福第758号「2025年における医療機関ごとの具体的対応方針の今後の協議の進め方及び手続き等について（依頼）」に基づき必要な手続き等をお願いします。

※千葉県ホームページから調査票(エクセル)がダウンロードできます。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/kenfuku/keikaku/kenkoufukushi/chiikiiryokousou.html>

ホーム > くらし・福祉・健康 > 健康・医療 > 保健医療政策 > 地域保健医療連携・地域医療構想調整会議

2025年に担う役割と機能別病床

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数						機能変更の理由等	補助金活用予定													
		がん	脳卒中	心臓血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	週見	小児	在宅	その他	補足			急激性	回復期			慢性期	計	休養等	移行予定	備考								
													満足												高度急性期	慢性期	計					
													急性期	回復期	慢性期																	
【病院】																																
1	独立行政法人国立病院機構下志津病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	病シストロフイーや重度心身障害者（児）	150	50	240	440	○	老朽化に伴う病棟増築を予定しており、地域包括ケア病床の休養分を再稼働し地域医療連携を強化したい	○		
2	成田赤十字病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	回復期機能を強化していく。	109			659	○		○		
3	公益財団法人日産厚生会佐倉厚生園病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		120	60	240	420	○		○		
4	医療法人鳳生会成田病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		96			33			○		
5	医療法人社団透光会大栄病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		33			33			○		
6	医療法人社団愛信会佐倉中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		96			96			○		
7	医療法人社団樹徳会佐倉整形外科病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		33			33			○		
8	東邦大学医療センター佐倉病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	慢性腎臓病、整形外科、摂食嚥下障害	447			447			○	許可病床数の変更に伴い、病床数を451床から447床へ変更（2020年）	
9	聖隷佐倉市民病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	現在の療養病床を継続したいと考えている	8	391		399			○	許可病床を1床減少し、地域包括ケア病床を増床（2020年）	
10	医療法人 それいゆい四街道さくら病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			95	95	95			○	一般病床を療養病床に転換し、4床廃止済（2018年）	
11	医療法人徳洲会大日徳洲会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○					0			○	病棟建物、設備機器の老朽化、医療器具の提供面、設備構造面において医療機能としての存続が困難なため、同一医療圏にある成田重信徳洲会病院に122床移転し、同病棟は閉院した（2020年）	
12	医療法人社団威風会栗山中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		92			92			○		
13	医療法人沖繩徳洲会四街道徳洲会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		220			220			○		
14	医療法人社団誠和会東谷川病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			51	57	108			○		
15	医療法人みつや会新八街総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		60	40	91	191			○		
16	医療法人甲辰会海保病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		37			37			○		
17	医療法人平成博愛会印西総合病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		37	120	60	180	42		○	方針策定に伴い一覧表に追加（2020年）	
18	日本医科大学千葉北総病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		574			574			○	26床廃止済（2018年）	
19	医療法人社団白羽会千葉白井病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		45	55	100	100			○	開設者変更（2018年）	
20	医療法人社団聖仁会白井聖仁会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		69	124	193	193			○	方針策定に伴い一覧表に追加（2019年）	
21	医療法人社団東光会北総白井病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		53	105	158	158			○		
22	医療法人社団樹々会日吉台病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		66			66			○	7床廃止済（2017年）	
23	医療法人社団千葉光徳会中沢病院 (新)千葉しずい病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	慢性期医療、回復期医療、地域包括ケア医療		41	270	311	311			○	新築移転に伴い地域性やニーズを考慮し、41床分回復期リハビリテーション病棟へ変更予定。新築移転に伴い設備の充実、人員増員等で許可病床をフル稼働する(2019年)。

【印旛保健医療圏】

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）										2025年における機能別病床数					機変更の理由等	補助金活用予定							
		がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他	補足	高度急性期	急性期	回復期			慢性期	計	休棟等	移行予定	備考		
																								機変更の理由等	補助金活用予定
24	医療法人徳洲会成田富里徳洲会病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		10	296	47	54	407					同一法人内の大日徳洲会病院から 病床移転予定、移転分の整備は今年 2月6日までに、6月～8月供用開始 予定。救急を中心とした急性期病床 の受入要請が増加しており今後 支那ま請を要請が追加されており今後 していくため高度急性期・急性期 病床の増床が必要。 ※令和2年6月供用開始している。			
25	成田リハ・リテーション病院	○							○	○	○	脳疾患、昏我、骨折、関節置 換術後など急性期病院等から の転院先病院（回復期リハと リテーション病院）			100			100							
26	医療法人社団育誠會北総栄病院											脳神経外科			64			64						「2025年における医療機関ごとの具体的対応 方針に関する調査票」「説明会」において、当 院は2025年までに100床増床希望で記入いたし ましたが、千葉県健康福祉部健康福祉政策課 を受けている病棟内の回診を想定し、その 旨を備考として記載するような形で対応させ ていただきたい。とのメール連絡があり、今 後の増床検討について備考欄にて記入いたし ます。 当院は、2025年までに100床増床致したい。理 由は次の通りです。 ①当院の位置するニューカリーが丘エリアは印旛 医療圏の最西部であり、基準病床数に対して 既存病床数が624床不足している東葛南西部医療 圏に隣接していることから、当院が増床する ことにより、印旛医療圏のみならず、東葛南 部医療圏におきける印旛医療圏に貢献できると確信 しております。 ②当院の位置する印旛医療圏は平成37年の必 要病床数に対して回復期機能の病床数が1,289 床不足（28年度病床機能報告に基づく）、か つ、回復期機能圏内完結率が63.5%で 36.5%が圏外圏域に流出しており、当院が回 復期病床を増床することにより、印旛医療圏 にお住いの患者様は、自宅のそばで治療でき ることが可能となり、地域医療に大いに貢献でき ると確信しております。 ③現在、当院は一般病床の重症意識障害者施 設等の入院基本料を厘出しておりますが、 今後、回復期病床、慢性期病床及び終末医療 を行うことにより、地域包括ケアシステムと して、隣接地にある急性期医療の東邦大学医 療センター一佐倉病院をはじめとする地域医療 連携が、さらに進展すると共に地域医療者 を含めた地域医療と確信しております。	
27	社会福祉法人ニューカリー優都会南ヶ丘病院																51								
28	国際医療福祉大学成田病院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		600				600						2020年開院		

No.	医療機関名	2025年に担う役割（予定を含む）													2025年における機能別病床数					機能変更の理由等	補助金活用予定
		がん	脳卒中 疾患	心血管 疾患	糖尿病	精神 疾患	救急 災害 傷病	小児 週産	在宅 その他	補足				計	休棟等	移行 予定	備考				
										急 性	高 度 急 性	急性 期	回復 期					慢性 期			
																			急性 期		
【診療所】																					
29	医療法人社団愛弘会みらいクリニック																				
30	医療法人社団宝樹会森川産婦人科クリニック	○					○										19	0	20	分娩・婦人科手術（入院を必要とする手術）を行わなくなったため、R2.9.2廃止届提出。	
31	医療法人社団そうクリニック																	19		2025年の機能別見込み病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後（2023年）」の予定機能）	
32	医療法人社団平陽会さくらクリニック																		廃止済（2019年）		
33	医療法人社団墳豊会潤生堂医院	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	0		病床廃止済（2018年） 【変更前】 休棟等9		
34	医療法人社団仁香会グランド・ミルクリニック					○												19			
35	たて産婦人科佐倉分院	○					○											5			
36	医療法人社団芽ばえの会春成祥子レディースクリニック										○							10			
37	医療法人社団陽政会長面産婦人科クリニック																	10			
38	医療法人社団陽政会ジョリス長岡																	10		調査未回答	
39	医療法人社団誠仁会みま佐倉クリニック			○				○										7		調査未回答	
40	医療法人社団爽愛会小林循環器クリニック			○				○										19			
41	医療法人社団工藤外科内科	○	○				○											19	19		
42	いししいクリニック →医療法人社団三樹会 (仮称)ウイック・土屋レディースクリニック										○							0	0	近隣産科転院者確保が困難なため、病床廃止（2020年）	
43	岩沢クリニック																		9	地域圏産期医療に貢献するため、休棟中のいししいクリニックを分棟として開設し、同産期医療を再開する（2024年4月予定）。	
44	医療法人社団誠仁会みま成田クリニック	○	○					○										14		2025年の機能別見込み病床数は未回答（括弧内はH29病床機能報告で回答があった「6年後（2023年）」の予定機能）	
45	医療法人社団美修会松岸レディースクリニック						○											18			
46	医療法人社団鴻志会日吉台レディースクリニック						○											19			
47	医療法人社団明生会東葉クリニック・エアポート							○										9		不妊治療	
48	弓立産婦人科							○										19	19	透析	
								○										11	11		

注1）「補助金活用予定」欄については、回復期リハビリテーション病棟等整備事業（回復期リハ、地域包括ケアへの転換）又は地域中核医療機関整備促進事業（地域の中核となる公的医療機関等のみ対象）の活用を稼働している（又は現在補助を受けている）医療機関に○をつけています。

注2）前回報告時点で、具体的な対応方針に変更があった医療機関の列を青色としています。

注3）前回報告時以降、変更があった個所について、下線としています（医療機関名の変更のみの場合を除く）。

注4）一覧表に記載の「2025年における機能別病床数」に変更があった場合は、県まで報告をお願いします。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 三樹会
医療機関名	ウイング土屋レディースクリニック
所在地	成田市ウイング土屋163
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前								○			
変更後								○			
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			床	床
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	9床	有床診療所入院基本料 1	
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	9床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

地域周産期医療に貢献するため、休棟中のいしいクリニックを分院として開設し周産期医療を再開するため。

(仮称) 医療法人社団 三樹会 ウイング土屋レディースクリニック
(現、いしいクリニック)
周産期再開の経緯と今後の役割、機能について

【本件の経緯について】

いしいクリニックは、平成17年3月から、成田市ウイング土屋163において、病床9床を有し、産科、内科、小児科、婦人科、皮膚科、泌尿器科を標榜し、地域医療に貢献してきました。しかし、管理者である石井譲の体調不良等があり、病床を休棟し他の診療科目で医療を継続してまいりました。

しかし、最近の成田市の出産適齢期年齢の女性の人口が増加し、さらにCOVID19の影響による都内の病院での周産期医療の受入抑制もあり、昨年産科を再開してほしいとの声が多く上がるようになりました。

周産期を受け入れていた頃でも、年間300件を超えるお産があり、地域住民の要請に添うべき検討を重ね、以前から交流のある医療法人社団もりかわ医院協力のもと、産科を再開いたしたく、病床機能を再開したいと考えております。

すでに、4月出産予定の方からのお問い合わせが数件あり、受入先病院をさがすのに困難を極めているとの御相談をいただき、地域医療に貢献するため、早期に病床再開を望んでおります。

【医療法人社団もりかわ医院について】

医療法人社団もりかわ医院はいすみ市岬町長者において周産期を中心に行っており、いしいクリニックの産科再開に向け、経営的、人力的にも協力体制にあります。同法人は年間400件のお産を行っており、医師ばかりではなく、看護師、助産師も経験豊富です。

【今後の役割、機能について】

医師の高齢化、後継者不足による一時分娩施設の抱える問題の解決に貢献できるよう、全力を尽くしてまいります。また、医療法人社団もりかわ医院の分院として再開いたしますので、医師等の医療従事者が確実に確保でき、地域のお産に貢献いたします。

また、緊急時等は成田日赤病院などの基幹施設との連携ができており、今後は産科救急、母体搬送、緊急時対応などの講習会を実施し、地域の先生方にも御指導を賜りながら、地域の母体死亡率、重症化症例の減少に努めてまいります。

以上、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

《参考資料》

【施設概要】

名 称：(仮称) ウィング土屋レディースクリニック (現、いしいクリニック)
診療科：産科、婦人科、内科、小児科、皮膚科、泌尿器科 (分娩を取り扱う診療所)
所 在：成田市ウイング土屋163番地
建 物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 (1階:341.83 m² 2階:436.39 m² 3階 71.23 m²)
病 床：9室 9床
医 師：3名
総従業員数：19名

【医療法人社団 三樹会の概要】

法人名：医療法人社団 三樹会 (現 医療法人社団 もりかわ医院)
診療所名：もりかわ医院
理事長：森川 義郎

【分院としての開設時期】

令和3年4月1日

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	医療法人徳洲会 大日徳洲会病院
所在地	千葉県四街道市大日933番地
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											○
変更後											
その他の内訳 及び補足等	その他＝慢性期機能 病院廃止予定のため、担う役割なし										

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			高度急性期	急性期
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	68 床	0 床		
回復期	床	床		
慢性期	54 床	0 床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

病院建物、設備機器が著しく老朽化しており、医療環境の提供面、設備構造面において医療機関として存続が困難な状況であり、現許可病床 122 床は同一医療圏である成田富里徳洲会病院へ移転した。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	成田富里徳洲会病院
所在地	千葉県富里市日吉台 1-1-1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input checked="" type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○	○	○	○		○			○		
整備後	○	○	○	○		○			○		○
その他の内訳 及び補足等	・血管外科 ・乳腺外科										

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・心臓血管外科 消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科・麻酔科・呼吸器内科・血液腫瘍内科・糖尿病代謝内科・呼吸器外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・救急科・神経内科・病理診断科・総合診療科・漢方内科
	整備後	内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・心臓血管外科 消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科・麻酔科・呼吸器内科・血液腫瘍内科・糖尿病代謝内科・呼吸器外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・救急科・神経内科・病理診断科・総合診療科・漢方内科・血管外科・乳腺外科・精神科・心療内科・リウマチ科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	285 床	407 床	
高度急性期	8 床	10 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1
急性期	235 床	296 床	一般入院基本料 4
回復期	42 床	47 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 3
慢性期	0 床	54 床	療養病棟入院料 2
人間ドック等	0 床	0 床	
休棟等	0 床	0 床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

※令和2年3月時点

当院は開院よりこれまで、外科・循環器内科・脳神経外科・泌尿器科・心臓血管外科を中心に地域の医療ニーズに答えるべく尽力してまいりました。診療の体制が充実するとともに現在では救急を中心とした急性期患者の受入要請が増加の一途をたどっております。病床利用率も昨年夏頃より85%から90%に達し、年末からは93%以上で推移しております。今後も引き続き救急患者の受入に応需していくためには増床が必要であると考えております。地域で慢性期病床を有する各病院は満床状態が続いていることも多いため、当院が療養病床を有することによって地域で効果的に活用できる慢性期病床を提供・構築していくことが必要であると感じております。また、今回の計画により当院は急性期病床、回復期病床、療養病床、併設の介護老人保健施設を有することになるため、地域の病院や診療所、介護施設等から急性期から慢性期・介護領域に至るまで様々な場面での入院・入所受入や必要に応じた治療・介護環境の提供体制を構築することが出来ます。そのことにより、地域の住民の方々にとっても適切な状態・時期・期間で在宅へ帰る環境を提供できるものと考えています。

診療体制においても、外科・循環器内科・心臓血管外科・脳神経外科の増員を図り、急性期医療の充実に努めていきます。

地域の医療ニーズに答えていくとともに住民の医療サービスへの満足度をこれまで以上に向上させる決意です。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

限られた医療資源の中で地域の医療拡充を図るためには、積極的に連携を強化しネットワークを発展させていくべきであると考えています。当院はこれまでも他院からの紹介や救急を断ることなく受入れてきました。また、病院・診療所・介護施設などの紹介元へは速やかな受入患者の情報伝達と治療方針等の開示を心掛け、医療機関のみならず消防や警察との連携も密に行ってきました。さらに、地域の医療二

ーズを適切に把握し、自院の地域での役割を明確にしながら、地域医療の充実を図るためには、それぞれの医療・介護施設や各行政機関、医師会との相互の信頼関係の構築や共通理解が重要であると認識しており、そのような機会を積極的に当方から創出していきたいと思います。

8 整備スケジュール

供用開始	令和2年6月
その他補足	

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	学校法人東邦大学
医療機関名	東邦大学医療センター佐倉病院
所在地	〒285-8741 千葉県佐倉市下志津 564-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	451 床	447 床	
高度急性期	451 床	447 床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

許可病床数の変更に伴い、変更が生じた。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療機関名	聖隷佐倉市民病院
所在地	千葉県佐倉市江原台2丁目36番2
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			機能	床数
4 機能 合計	400 床	399 床		
高度急性期	8 床	8 床	HCU	
急性期	392 床	391 床	急性期一般 2	
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

許可病床を1床減少し、地域包括ケア病棟の増床を計画しているため

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 宝樹会
医療機関名	森川産婦人科クリニック
所在地	白井市大門口2-3-3
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			床	床
4機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	9 床	0 床		
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

分娩・婦人科手術（入院を必要とする手術）
行わなくなった為

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 工藤外科内科
医療機関名	工藤外科内科
所在地	埼玉県名寄市2-1-10 2-2-4
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			高度急性期	急性期
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	床		
回復期	床	床		
慢性期	11 床	0 床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

夜間病床勤務者確保困難等

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 三樹会
医療機関名	ウィング土屋レディースクリニック
所在地	成田市ウィング土屋163
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前								○			
変更後								○			
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			床	床
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	9床	有床診療所入院基本料 1	
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	9床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

地域周産期医療に貢献するため、休棟中のいいクリニックを分院として開設し周産期医療を再開するため。
--

(仮称) 医療法人社団 三樹会 ウイング土屋レディースクリニック
(現、いしいクリニック)
周産期再開の経緯と今後の役割、機能について

【本件の経緯について】

いしいクリニックは、平成17年3月から、成田市ウイング土屋163において、病床9床を有し、産科、内科、小児科、婦人科、皮膚科、泌尿器科を標榜し、地域医療に貢献してきました。しかし、管理者である石井譲の体調不良等があり、病床を休棟し他の診療科目で医療を継続してまいりました。

しかし、最近の成田市の出産適齢期年齢の女性の人口が増加し、さらにCOVID19の影響による都内の病院での周産期医療の受入抑制もあり、昨年産科を再開してほしいとの声が多く上がるようになりました。

周産期を受け入れていた頃でも、年間300件を超えるお産があり、地域住民の要請に添うべき検討を重ね、以前から交流のある医療法人社団もりかわ医院協力のもと、産科を再開いたしたく、病床機能を再開したいと考えております。

すでに、4月出産予定の方からのお問い合わせが数件あり、受入先病院をさがすのに困難を極めているとの御相談をいただき、地域医療に貢献するため、早期に病床再開を望んでおります。

【医療法人社団もりかわ医院について】

医療法人社団もりかわ医院はいすみ市岬町長者において周産期を中心に行っており、いしいクリニックの産科再開に向け、経営的、人力的にも協力体制にあります。同法人は年間400件のお産を行っており、医師ばかりではなく、看護師、助産師も経験豊富です。

【今後の役割、機能について】

医師の高齢化、後継者不足による一時分娩施設の抱える問題の解決に貢献できるよう、全力を尽くしてまいります。また、医療法人社団もりかわ医院の分院として再開いたしますので、医師等の医療従事者が確実に確保でき、地域のお産に貢献いたします。

また、緊急時等は成田日赤病院などの基幹施設との連携ができており、今後は産科救急、母体搬送、緊急時対応などの講習会を実施し、地域の先生方にも御指導を賜りながら、地域の母体死亡率、重症化症例の減少に努めてまいります。

以上、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

《参考資料》

【施設概要】

名 称：(仮称) ウィング土屋レディースクリニック (現、いしいクリニック)
診療科：産科、婦人科、内科、小児科、皮膚科、泌尿器科 (分娩を取り扱う診療所)
所 在：成田市ウイング土屋163番地
建 物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 (1階:341.83 m² 2階:436.39 m² 3階 71.23 m²)
病 床：9室 9床
医 師：3名
総従業員数：19名

【医療法人社団 三樹会の概要】

法人名：医療法人社団 三樹会 (現 医療法人社団 もりかわ医院)
診療所名：もりかわ医院
理事長：森川 義郎

【分院としての開設時期】

令和3年4月1日

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	医療法人徳洲会 大日徳洲会病院
所在地	千葉県四街道市大日933番地
変更事項	<input checked="" type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											○
変更後											
その他の内訳 及び補足等	その他＝慢性期機能 病院廃止予定のため、担う役割なし										

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			高度急性期	急性期
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	68 床	0 床		
回復期	床	床		
慢性期	54 床	0 床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

病院建物、設備機器が著しく老朽化しており、医療環境の提供面、設備構造面において医療機関として存続が困難な状況であり、現許可病床 122 床は同一医療圏である成田富里徳洲会病院へ移転した。

病院・有床診療所に係る整備計画書（具体的対応方針）

1 基本情報

法人名	医療法人徳洲会
医療機関名	成田富里徳洲会病院
所在地	千葉県富里市日吉台 1-1-1

※ 移転の場合、所在地欄には現在地と移転先を二段書きにしてください。

2 整備内容等（該当項目に☑）

整備内容	<input type="checkbox"/> 新築(建替含む)	<input type="checkbox"/> 増築	<input checked="" type="checkbox"/> 改築	<input type="checkbox"/> 転換(内部改修等)
財政支援	<input type="checkbox"/> 特別交付税措置	<input type="checkbox"/> 特別償却制度	<input type="checkbox"/> 県補助金	

※ 財政支援については、提出時点で申請予定の内容を記載してください。

3 今後担う役割（該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
整備前	○	○	○	○		○			○		
整備後	○	○	○	○		○			○		○
その他の内訳 及び補足等	・血管外科 ・乳腺外科										

4 整備後の診療科

診療科名	整備前	内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・心臓血管外科 消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科・麻酔科・呼吸器内科・血液腫瘍内科・糖尿病代謝内科・呼吸器外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・救急科・神経内科・病理診断科・総合診療科・漢方内科
	整備後	内科・循環器内科・消化器内科・腎臓内科・外科・心臓血管外科 消化器外科・整形外科・脳神経外科・小児科・麻酔科・呼吸器内科・血液腫瘍内科・糖尿病代謝内科・呼吸器外科・形成外科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科・放射線科・救急科・神経内科・病理診断科・総合診療科・漢方内科・血管外科・乳腺外科・精神科・心療内科・リウマチ科

5 病床機能及び入院料

	整備前	整備後	届出予定の入院料
4 機能 合計	285 床	407 床	
高度急性期	8 床	10 床	ハイケアユニット入院医療管理料 1
急性期	235 床	296 床	一般入院基本料 4
回復期	42 床	47 床	回復期リハビリテーション病棟入院料 3
慢性期	0 床	54 床	療養病棟入院料 2
人間ドック等	0 床	0 床	
休棟等	0 床	0 床	

6 病床機能を変更する理由等（現在と整備後の機能別病床数を変更する場合のみ）

※令和2年3月時点

当院は開院よりこれまで、外科・循環器内科・脳神経外科・泌尿器科・心臓血管外科を中心に地域の医療ニーズに答えるべく尽力してまいりました。診療の体制が充実するとともに現在では救急を中心とした急性期患者の受入要請が増加の一途をたどっております。病床利用率も昨年夏頃より85%から90%に達し、年末からは93%以上で推移しております。今後も引き続き救急患者の受入に応需していくためには増床が必要であると考えております。地域で慢性期病床を有する各病院は満床状態が続いていることも多いため、当院が療養病床を有することによって地域で効果的に活用できる慢性期病床を提供・構築していくことが必要であると感じております。また、今回の計画により当院は急性期病床、回復期病床、療養病床、併設の介護老人保健施設を有することになるため、地域の病院や診療所、介護施設等から急性期から慢性期・介護領域に至るまで様々な場面での入院・入所受入や必要に応じた治療・介護環境の提供体制を構築することが出来ます。そのことにより、地域の住民の方々にとっても適切な状態・時期・期間で在宅へ帰る環境を提供できるものと考えています。

診療体制においても、外科・循環器内科・心臓血管外科・脳神経外科の増員を図り、急性期医療の充実に努めていきます。

地域の医療ニーズに答えていくとともに住民の医療サービスへの満足度をこれまで以上に向上させる決意です。

7 地域の医療機関との連携やネットワーク化に対する考え

限られた医療資源の中で地域の医療拡充を図るためには、積極的に連携を強化しネットワークを発展させていくべきであると考えています。当院はこれまでも他院からの紹介や救急を断ることなく受入れてきました。また、病院・診療所・介護施設などの紹介元へは速やかな受入患者の情報伝達と治療方針等の開示を心掛け、医療機関のみならず消防や警察との連携も密に行ってきました。さらに、地域の医療二

ーズを適切に把握し、自院の地域での役割を明確にしながら、地域医療の充実を図るためには、それぞれの医療・介護施設や各行政機関、医師会との相互の信頼関係の構築や共通理解が重要であると認識しており、そのような機会を積極的に当方から創出していきたいと思います。

8 整備スケジュール

供用開始	令和2年6月
その他補足	

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	学校法人東邦大学
医療機関名	東邦大学医療センター佐倉病院
所在地	〒285-8741 千葉県佐倉市下志津 564-1
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料
4 機能 合計	451 床	447 床	
高度急性期	451 床	447 床	
急性期	床	床	
回復期	床	床	
慢性期	床	床	
人間ドック等	床	床	
休棟等	床	床	
廃止予定	床	床	
介護施設等への移行予定	床	床	

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

許可病床数の変更に伴い、変更が生じた。

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	社会福祉法人 聖隷福祉事業団
医療機関名	聖隷佐倉市民病院
所在地	千葉県佐倉市江原台2丁目36番2
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			機能	床数
4 機能 合計	400 床	399 床		
高度急性期	8 床	8 床	HCU	
急性期	392 床	391 床	急性期一般 2	
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

許可病床を1床減少し、地域包括ケア病棟の増床を計画しているため

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 宝樹会
医療機関名	森川産婦人科クリニック
所在地	白井市大門口2-3-3
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			床	床
4機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	9 床	0 床		
回復期	床	床		
慢性期	床	床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

分娩・婦人科手術（入院を必要とする手術）
行わなくなった為

病院・有床診療所に係る方針変更報告書（具体的対応方針）

1 基本情報等（変更事項は該当項目に☑）

法人名	医療法人社団 工藤外科内科
医療機関名	工藤外科内科
所在地	埼玉県名寄市2-1-10の2-2-4
変更事項	<input type="checkbox"/> 今後担う役割 <input checked="" type="checkbox"/> 病床機能

2 2025年において担う役割（昨年の報告から変更がある場合のみ該当項目に○）

	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	周産期	小児	在宅	その他
変更前											
変更後											
その他の内訳 及び補足等											

3 病床機能及び入院料（昨年の報告から機能別病床数の内訳に変更がある場合のみ記載）

	変更前	変更後	届出予定の入院料	
			高度急性期	急性期
4 機能 合計	床	床		
高度急性期	床	床		
急性期	床	床		
回復期	床	床		
慢性期	11 床	0 床		
人間ドック等	床	床		
休棟等	床	床		
廃止予定	床	床		
介護施設等への移行予定	床	床		

4 病床機能を変更する理由等（機能別病床数を変更する場合のみ）

夜間病床勤務者確保困難等
